

## インフルエンザ流行情報について（第1報）

### ●インフルエンザ流行情報

本県における2019年第45週(2019年11月4日～10日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数が流行開始の目安である1.00を超え1.13(44週は0.68)となり、インフルエンザが流行入りしました。今年は、昨シーズンより1ヶ月ほど早い流行入りとなります。(昨シーズン流行入り:2018年第49週(2018年12月3日～12月9日))

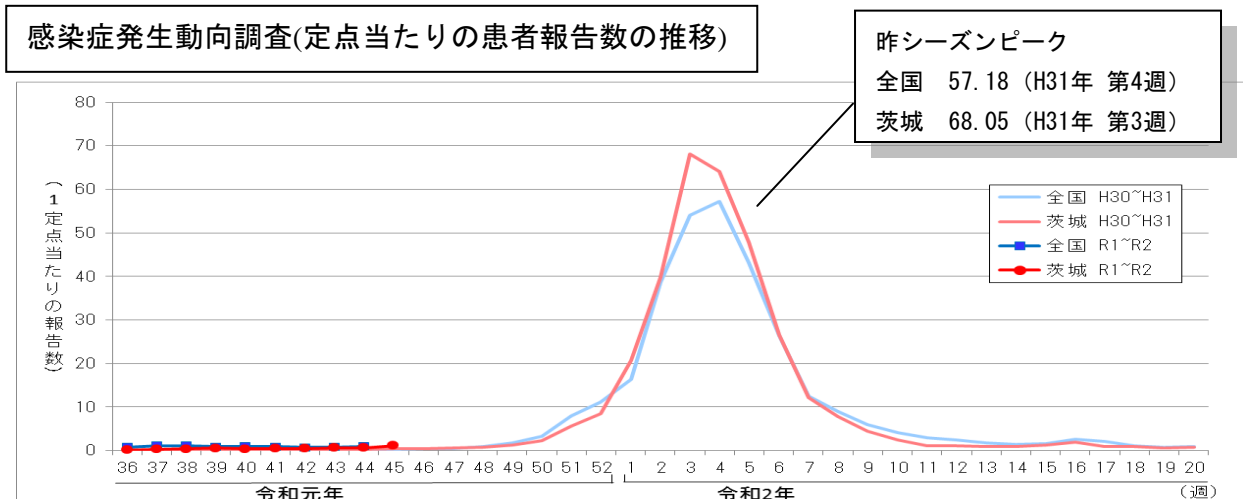
保健所管内別では、潮来保健所管内(3.69)が最も高く、竜ヶ崎(1.81)、つくば(1.53)、土浦(1.09)の保健所管内で1.00以上となっています。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、「予防接種」等、インフルエンザの予防をお願いいたします。

また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、原則毎週木曜日に更新しています。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

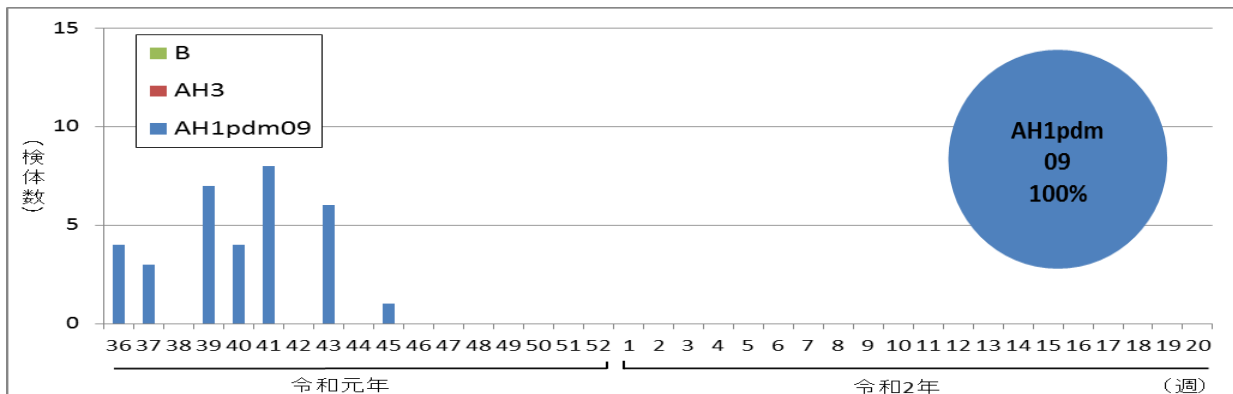
#### 【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>



### 《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》

令和元年9月2日～令和元年11月13日



### インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報:10 警報:30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。  
**警報**：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。  
 なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

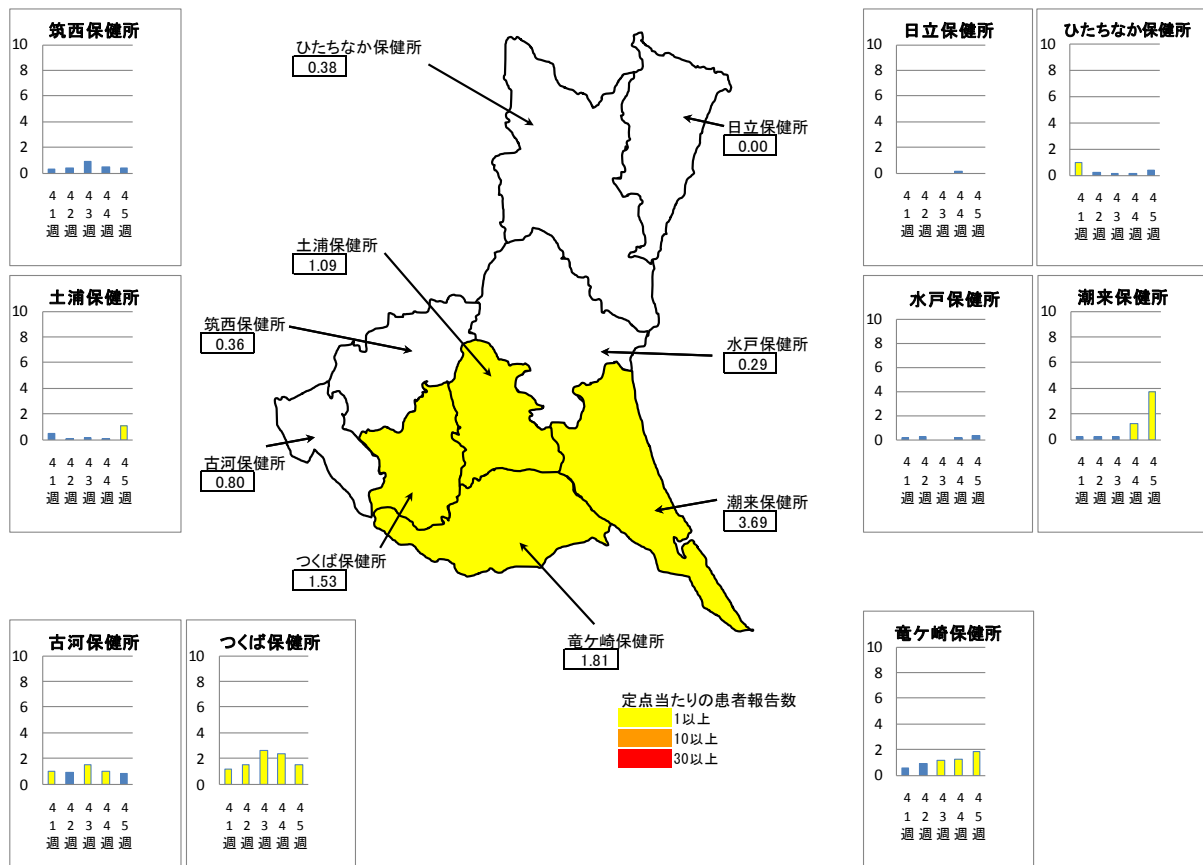
保健所	調査期間： R1. 11. 4～R1. 11. 10 (第45週)		
	定点数	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	5	0.29
ひたちなか	16	6	0.38
日立	11	0	0.00
潮来	13	48	3.69
竜ヶ崎	16	29	1.81
土浦	11	12	1.09
つくば	15	23	1.53
筑西	11	4	0.36
古河	10	8	0.80
県全体	120	135	1.13

・ 定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

$$\text{※インフルエンザの定点 当りの患者報告数} = \frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数(県内に120医療機関[令和元年11月13日時点])}}$$

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2019年第45週（11月4日～11月10日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

## ●インフルエンザによる入院患者の概況

(1)茨城県における入院患者の届出数(期間:2019年36週～2019年45週)

年齢別 \ 期間	10/7～ 10/13 (41週)	10/14～ 10/20 (42週)	10/21～ 10/27 (43週)	10/28～ 11/3 (44週)	11/4～ 11/10 (45週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※1	
入院患者数 ※1	1人	2人	0人	2人	0人	5人	6人	0人						11人	
年齢別 内訳	1歳未満			1人			1人							1人	
	1～4歳		1人	1人		2人	2人							4人	
	5～9歳					1人								1人	
	10～14歳														
	15～19歳														
	20～29歳														
	30～39歳		1人					2人							2人
	40～49歳														
	50～59歳						1人								1人
	60～69歳						1人								1人
	70～79歳														
80歳以上	1人						1人							1人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

(2)全国における入院患者の届出数(期間:2019年36週～2019年44週)

年齢別 \ 期間(報告週)	2019年 40週	2019年 41週	2019年 42週	2019年 43週	2019年 44週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計 ※2
入院患者数 ※2	89人	84人	68人	66人	57人	383人	364人							747人
年齢別 内訳	1歳未満	7人	1人	3人	4人	1人	14人	16人						30人
	1-4歳	10人	18人	12人	13人	12人	68人	65人						133人
	5-9歳	18人	16人	7人	10人	14人	50人	65人						115人
	10-14歳	5人	2人	5人	4人	2人	9人	18人						27人
	15-19歳	3人		1人	1人		9人	5人						14人
	20-29歳	1人			2人		5人	3人						8人
	30-39歳	3人	4人	2人	3人	2人	7人	14人						21人
	40-49歳		1人	2人		2人	21人	5人						26人
	50-59歳	7人	6人	3人	3人		21人	19人						40人
	60-69歳	7人	8人	1人	1人	3人	34人	20人						54人
	70-79歳	9人	14人	13人	11人	6人	47人	53人						100人
80歳以上	19人	14人	19人	14人	15人	98人	81人						179人	

※2 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

\* 2019～2020シーズンは2019年36週(9/2～9/8)からスタートしています。

《備 考》

## インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

### ◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

#### ☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない  
ことが大切です



#### ☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は  
鼻や口をおさえましょう  
マスクをしましょう



#### ☆予防接種

### ◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい  
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター  
(茨城県衛生研究所企画情報部)  
TEL 029-241-6652